

No.162 (4)

## 我孫子市の活性化 教育の充実を考える

無所属 海津新菜 議員

**質問** A.L.Tの先生が地域事業に参加し、多様な価値観を、身を持って生徒に知らせていけるよう増員を。

**教育長** 増員が図れるよう努めていきたい。

**質問** 我孫子駅舎を含めて南北道路を見直す際に、自転車の交通も含めた計画を。

**建設部長** 既存エレベーターが自転車利用の仕様になっ

ていないため、自転車通行を想定することは困難。補助事業期間も経過していないためすぐに改修もできない。

**質問** ミニアひこ（アビこ通貨）を通じ、子どもたちが商店や労働のあり方を学ぶとともに、地域への効果として、起業やコミュニケーションビジネスへの関心等を高める事を利用

|| 次頁右上に続く ||

|| 前頁左下から続く ||

**社会教育部長** あひこ子どもまつり会場で使えるアビこ通貨や小中学生のキャリア教育推進事業等の取り組みは、地元事業の活性化につながっていくと考える。今後も積極的に進めていきたい。

**質問** 学校行事や市民の音楽会も柏の文化ホールで開催されるなど市民会館廃止の影響は大きい。再建の時期は、**総務部長** 影響の把握はしていない。現在、市民会館跡地利用検討委員会で千人規模の大ホールを中心とした整備について整備手法・建設場所を、文化施設検討委員会において、施設内容について検討している。整備方針を十一月にまとめ、再建について具体的な検討を行っていきたい。

**質問** 一一九番通報から救急患者の病院収容までの時間と救急救命士の配置状況は、**消防長** 所要時間は平均三十二分。救急救命士は現在十二人を三署に配置。平成二十年までに十六人ほしい。

急患者の病院収容までの時間と救急救命士の配置状況は、**消防長** 所要時間は平均三十二分。救急救命士は現在十二人を三署に配置。平成二十年までに十六人ほしい。